

ビジネス製品固有利用条件

公開日：2024年10月7日。発効日：2024年10月7日。以前のすべてのバージョンを置き換えます。

本製品固有利用条件は、アドビ基本利用条件で定義される法人のお客様にのみ適用されます。本製品固有利用条件は、www.adobe.com/go/terms_jpに掲載されているアドビ基本利用条件（「**アドビ基本利用条件**」）に、参照により組み込まれます。参照によりアドビ基本利用条件に組み込まれた他の製品固有利用条件も、お客様による本サービスおよびソフトウェアの利用に適用されることがあります。本製品固有利用条件で定義されていない用語は、アドビ基本利用条件に定義されるものと同じ意味を有します。

1. 定義

- 1.1 「**管理者**」とは、お客様法人内のビジネスユーザーのために、本サービスおよび本ソフトウェアを管理する管理者を意味します。
- 1.2 「**Admin Console**」とは、管理者が法人の本サービスおよび本ソフトウェアを管理できるプログラム管理ユーザーインターフェイスを意味します。

2. 管理者とAdmin Console

- 2.1 管理者は、すべてのビジネスユーザーの使用権限を管理します。お客様に代わって本条件に同意した個人が、最初の管理者に指定されます。管理者は、必要に応じて他のビジネスユーザーを管理者に指名することができます。Admin Consoleの管理には、少なくとも1人の管理者を指定する必要があります。お客様は、管理者がお客様の代理として行為することを承認するとともに、管理者の作為および不作為に責任を負います。
- 2.2 管理者は、お客様の使用権限とビジネスユーザーの本コンテンツおよび法人プロフィールに対する重要な権利と管理権限を有します。Admin Consoleでは、各管理者が使用権限の管理、ビジネスユーザーの追加や削除、ビジネスユーザーのプロフィールへのアクセス、およびビジネスユーザーのアカウント情報の閲覧をおこなうことができます。アドビは、管理者の個人情報をビジネスユーザーに提供することができます。
- 2.3 管理者によってAdmin Consoleに入力されたビジネスユーザーは、サブスクリプションやライセンスが管理者によって割り当てられていなくても、本ソフトウェアと本サービスを受け取ることができます。Admin Consoleは本サービスの一部として扱われ、管理者のみがAdmin Consoleにアクセスできます。

3. ビジネスユーザー お客様は、ビジネスユーザーに本条件を遵守させる必要があります。お客様は、ビジネスユーザーによる支払いや注文等、お客様のビジネスユーザーの行為について責任を負います。また、ビジネスユーザーの本コンテンツおよび法人プロフィールもお客様の責任です。お客様は、すべてのビジネスユーザーにあらゆるIDとパスワードの機密性を保持させる必要があります。アドビは、ビジネスユーザーの本コンテンツのストレージ選択を管理せず、その責任も負いません。

4. ライセンスの再割り当て お客様は、ライセンスを追加購入する必要なしに、複数のビジネスユーザー間でライセンスを再割り当てすることができます。ただし、アドビが明示的に許可した場合を除き、(A) ライセンスの再割り当ては30日に1度を限度とし、(B) 複数のユーザーが単一のユーザー指定ライセンスを使用していることを示す可能性がある共有ライセンスまたは類似の実装モデル（例えば、フローティング、リース、汎用ユーザー、またはシフトライセンスのデプロイメントが含まれますが、これに限りません）でライセンスを使用できません。当社は、ビジネスユーザーにデプロイまたは再デプロイされたライセンス数に関するメトリクスを収集します。

5. メールドメイン お客様が本サービスを運用するためにドメインを識別する必要がある場合、当社は、お客様がそのドメインを所有または管理していることを検証することができます。お客様の指定するドメインがお客様の所有または管理下でない場合、当社は、お客様に本サービスを提供する義務はありません。

6. サポート お客様がアドビの購入プログラムを通じてエンタープライズ向けの本サービスおよび本ソフトウェアのライセンスを取得した場合、サポートの詳細は、<https://helpx.adobe.com/jp/support/programs/support-policies-terms-conditions.html>で確認できます。